

## 令和7年度 地域ケア会議開催状況

開催月	会議の機能				議題
	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり・資源開発	
4月	○	○	○	○	金銭管理が困難となり、制度の狭間を地域でどのように支えていけるか
		○	○	○	地区の移動支援を考える
5月	○	○	○	○	「地域で孤立している方の支援について」パート2
6月	○	○	○	○	個別事例検討 60～70代男性が地域での繋がりを深めていくために
	○	○	○	○	認知症の方への地域での見守りについて
		○	○	○	地域で支える「外出」～送迎を考える～
		○	○	○	サロン参加者への支援や配慮について
7月		○	○	○	顔の見える地域ケア会議 ～地域住民とお店、みんなで考える暮らしやすい地域～
	○	○			世帯全体に課題のある認知症高齢者の今後の生活の場と世帯の支援体制を考える
		○	○	○	オレンジカフェを考える会
8月	○	○	○		複合課題を抱えたケースへの世帯支援
		○	○	○	地区の移動支援を考える パートⅡ
9月		○		○	「民生委員とケアマネジャーの関わりを考える」 ～地域におけるそれぞれの役割を知り連携を図る～
		○	○	○	ひとりでも安心して暮らせる街を考える
		○	○	○	認知症になっても安心して暮らし続けられる地域づくりを考えよう
	○	○	○		複合課題を抱えたケースへの世帯支援
10月	○	○		○	精神疾患のある家族との関わりについて
		○	○	○	地域の津波避難ビル・津波避難地の確認と情報共有
	○	○	○	○	個別事例検討 ～認知症の方の地域での見守りについて～
	○	○		○	孤立・孤独にさせない地域づくりの思いを地域で共有するには
		○	○	○	茅ヶ崎市に転居してきた複数課題を抱えた家族について
	○	○		○	チームオレンジの現在の取り組みと課題、今後の方向性について
	○	○		○	地区に住む80代女性のケースについて
11月		○	○	○	高齢者の外出支援体制の強化～地域資源を活用した移動支援の検討
	○	○	○	○	認知症の方への地域での関わりについて
12月	○	○	○	○	集合住宅における精神的な不安が大きい方の支援について
		○	○	○	7/30津波警報、11/8津波避難訓練から見た課題や日頃からできる防災対策について考える
	○	○			主介護者逝去に伴う家族支援
1月		○	○	○	「もしもの時に備えて今できること」住民と支援者がともに考える防災の取り組み
2月	○	○	○	○	介護保険サービスと障害福祉サービス併用ケースにおける支援の方向性と役割分担の整理について
	○				認知症高齢者(個別ケース)の本人と家族の支援を考える
	○	○			虐待があるが分離できないケースに対し支援者ができること
	○	○	○		介護サービス利用がなく、安否確認を継続している方への関わりについて
	○	○	○		認知症を患う一人暮らし高齢者の支援について考えよう
		○	○	○	こども家庭支援センターとの連携
3月	○	○			精神疾患のある同居家族による高齢者虐待事例に対する多機関連携支援を考える
	○	○	○	○	集合住宅で安心して生活を継続するための地域支援体制づくり
	○	○	○	○	チームオレンジと医療介護連携について
	○	○	○		認知症高齢者の対応と家族の介護負担軽減に向けた支援を考える